

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻	実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング
科目名称 [英語名称]	果樹園芸学特別演習 I [Advanced Seminar on Pomology I]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	611300	授業形態	演習	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	前田 隆昭			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1		
授業概要	本演習では、果樹園芸学特論 I・II および果樹園芸学特別演習 I などで習得したことをもとに、受講生自らが修士論文課題についての目的・研究方法・進捗状況について論理的に発表し、受講生同志がお互いの理解を深めていきます【知識・理解の育成】。						
関連する科目	果樹園芸学特論 I・II を受講しておくことが望ましい。						
授業の進め方と方法	毎回、海外の論文を受講生全員で輪読し、一人一人が論文の内容を発表していきます。その際は、随時、ディスカッション等により学びを深めていきます。本授業はディスカッション、プレゼンテーションを取り入れたアクティブラーニング形式で実施します【専門分野の知識・技能の育成】【コミュニケーション能力の育成】。						
授業計画	1. ガイダンス(スケジュール、評価、概要説明) 授業の概要および進め方について説明する。 2. 論文紹介および発表 3. 論文紹介および発表 4. 論文紹介および発表 5. 論文紹介および発表 6. 論文紹介および発表 7. 論文紹介および発表 8. 論文紹介および発表 9. 論文紹介および発表 10. 論文紹介および発表 11. 論文紹介および発表 12. 論文紹介および発表 13. 論文紹介および発表 14. 論文紹介および発表 15. 論文紹介および発表 2. ~15. 研究に関する論文を集め、その内容を受講生が発表し、ディスカッションします。						
授業の到達目標	果樹栽培に関する国内外の動向を理解することを目標とします【専門分野の知識・理解の育成】。						
授業時間外の学修	次回、講義で使用する文献を配布しますので、事前に予習するとともに、講義後もきちんと復習して下さい(1.5時間)						
課題に対する フィードバック	毎回、発表についての指導を行います。	評価方法	受講態度(50%)、課題提出(50%)				
テキスト	特にありません。						
参考書	随時、文献を配布します。						
備考							